

第1学年 英語科学習指導案

日 時 平成24年10月26日(金) 5校時

生 徒 1年3組 男子17名 女子18名 計35名

指導者 八ツ役 千恵子 (滝沢第二中学校)

1 単元名

My Project 2 人を紹介しよう

2 単元の目標

- 聞き手に伝わるように工夫して発表できる。(関心・意欲・態度)
- 大切な部分を読み取り、大まかな内容が理解できる。(理解の能力)
- 伝えたい内容を整理して、まとまりのある文章を書くことができる。(表現の能力)
- 書いた原稿を相手に伝わるように発表することができる。(表現の能力)

3 単元について

本単元はビヨンセについて書かれた英文を参考にし、自分が好きな人についての紹介をするという、実践的な英語表現活動の一つである。

これまでの Program5~Program7 の学習である、人物の紹介の仕方 (This is ~ / He is ~ / She is ~)、その人自身がすること(3単現)、さらにその人についてどう思うか (him / her)など、既習表現を振り返りながら学習できる単元となっている。そして、既習の語彙や表現の中から自分が使う表現を選んだり、オリジナルの原稿を作ったりすることで基本表現から発展的に学ぶことができる。

4 指導にあたって

この学級は、英語への関心や学習意欲も比較的高く、声を出して元気よく活動できる生徒が多い。個人での発表には抵抗があるものの、ペアで積極的に発表をする場面が多く見られるようになった。この単元では、単に発表するだけ、聞くだけではなく、その場に応じた声の出し方や表情を考えさせ、相互評価も取り入れて全体で学ぶ意識を高めたい。

現在の1年生は小学校から外国語活動を行い、英語に触れる機会も多かったことから、聞くことを得意とする生徒が多い。また、日常的に使われる最低限の英語に関する知識も高いと思われる。書くことに苦手意識を持ってしまう生徒もいるが、My Project 1 での経験を生かして、聞き手を意識させながら発表する内容を考えさせたい。そして、3単現の表現に何度も触れ定着を図りたい。

5 単元の評価規準

	関心・意欲・態度	理解の能力	表現の能力
状況 概ね 達成 できる	聞き手に伝わるよう、発表の仕方に注意して、発表しようとする。	モデルの文を読み、概要を理解することができる。	・ 3～5文の紹介文を、本文の構想と既習表現をもとに書くことができる。 ・ 発表の仕方に注意して、聞き手に伝わるよう発表できる。

6 単元の指導計画 (全3時間)

- (1) モデルの英文を読んで理解し、自分が紹介する人についての文の構想を考える。・・・1
- (2) 既習表現を振り返り、その表現を使いながら紹介する文を完成させる。・・・1
- (3) 紹介する文の練習をして、発表する。・・・1

(本時)

7 本時の指導

(1) 本時の目標

人を紹介する文を、声の大きさや発音に注意して、聞き手に伝わるように発表することができる。

(2) 展開

過程	学習内容・学習活動	・指導上の留意点 評価◎
導入 10分	<p>1 あいさつ</p> <p>2 帯活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・QAで復習する。 <p>例 Who is he? —— He is ~. Does she play tennis? —— Yes, she does. She plays tennis.</p> <p>3 学習目標の提示</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>人を紹介する文を、相手に伝わるように発表しよう</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・目標とする発表の仕方をデモンストレーションで確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文末まではっきりとこたえさせる。 ・どのように発表するか、イメージとその見通しを持たせる
展開 35分	<p>4 発表の練習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の発表原稿を読み、発表の仕方を確認する。 <p>5 発表 1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4人グループになり、順番に1人ずつ発表する。それぞれの発表についての評価をカードに書く。 <p>6 発表 2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学級全体の場で発表する。 希望者+代表数名 <p>7 活動の評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己評価カードに記入する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・発音や表現が正しいか机間巡視をして確認する。 ◎大きな声・正しい発音・出来るだけ原稿を見ないで発表しているか。 ・聞く側の態度にも気をつけさせる。 ・クラス全体に聞こえる声で発表させる。 ・本時の活動を振り返る。
終末 5分	<p>8 感想発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の発表についての感想や、友達の良いところを述べる。 <p>9 次時の予告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次時の学習内容を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お互いの感想を聞き、今後の学習意欲や課題解決につなげさせる。